

文化財建造物の指定・登録・改修事業

～北海道の最近の動向～



豊平館



旧札幌控訴院 (札幌市資料館)



ニッカウキスキー余市蒸溜所



旧函館区公会堂



旧花田家番屋

北海道の近年の指定・登録・改修事業の状況を通して、文化財の保存活用や次世代継承の意義や大切さについてお話しします。

日時 11月11日(金)
18:00～19:30 (開場 17:30)

講師 角 幸博氏
(北海道大学名誉教授、
NPO 法人歴史的地域資産研究機構代表理事)

場所 札幌市豊平館 広間 (札幌市中央区中島公園 1-20) 料金 無料

定員 60名予定 (定員になり次第受付終了 申し込みは下記の連絡先となります)
※新型コロナウイルス感染症の感染防止策のため、事前に申し込まれていない方は聴講できません
※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、急遽開催を中止する場合があります

申込先 豊平館 TEL011-211-1951 (10月12日より受付開始 受付時間 9:00～17:00)

主催 豊平館 (指定管理者: 一般財団法人北海道歴史文化財団)

連絡先 〒064-0931 札幌市中央区中島公園 1-20

TEL 011-211-1951

アクセス・駐車場はありませんので公共交通機関をご利用下さい

- ・地下鉄南北線「中島公園」駅3番出口より徒歩5分
- ・市電「中島公園通」電停より徒歩5分

【新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い】

- ・講座当日に平熱と比べ高い発熱や、咳・咽頭痛などの症状がある方は、ご参加をお控えください
- ・入館時に検温を行います。平熱と比べ高い発熱があると認められた際には、ご入館をご遠慮いただきます
- ・マスクの着用、咳エチケット、手指の消毒にご協力ください
- ・会場内での会話はお控えください